

「SDGs(エスディージーズ)」

…目にしたことがありますか？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2019年10月発行の女性会連盟会報第159号最終ページに掲載された記事の見出しとアイコンを覚えていただけますか？ 第24期の活動目標である「もっと社会へ目を向けよう」にそって次の特集記事が掲載されました。「災害」「子どもたち」「隣人である少数者(マイノリティ)」「原発と原発事故その後」「新型コロナがもたらしたもの」。25期は前期からの活動方針のひとつ「もっと社会へ目を向けよう」を引き継ぎ、更に理解を深めながら、SDGsと関連付けて取り組むこととしました。

会報ではSDGsにつながる女性会の活動を紹介していきます。SDGsはさまざまな地球規模の問題を17の領域に分け、目標を設定し、さらに具体的な169のターゲットを掲げています。平和、環境、ジェンダー等、SDGsという言葉を用いなくても、上記17の目標に当てはまる活動をしている女性会は多いのではないのでしょうか？

さて、SDGsは2030年までに達成すべき世界の姿を表しています。17の目標は多岐にわたり、世界規模で達成なんて「無理！」と思う方は多いかもしれません。

けれども、一人ひとりが自分のこととして受けとめ、行動を変えていかなければ状況は決して改善はされません。

SDGsのすべての目標はつながり合っています。気になる目標から取り組んでみませんか？ そうするうちに世界の問題と自分の日常が繋がっていることもわかってきます。子どもたちの、地球上の未来が、希望にあふれたものになるかどうかは、私たちの今の行動の一つ一つにかかっています。

今期連盟では皆さまの思いや取り組みを会報へ掲載して全国の会員や購読者へ、発信していく計画です。

■ 女性会の皆さま、取り組みの情報などをご連絡を下記へお寄せください。

連絡先：広報担当
Tel/Fax:095-800-2577
携帯:080-1782-5665
メール:toranekobunko@lib.bbq.jp



子どもも、おとなもSDGsを深く理解するために

…手にとって読んでみてください

「絵本は世界への窓」

絵本は子どもだけのものと思いませんか？

選び抜かれた言葉と絵で構成された素敵な1冊との出会いは、いつの間にか身構えている私たちの心を自然に開き、時には感情を揺さぶられたり、自分の中にある子どもに気づいたり…。SDGsを身近に感じるきっかけとなるかもしれません。



谷川俊太郎さんの詩が絵本に…
『そのこ』
谷川俊太郎/詩
塚本やすし/絵 32頁
発行日 2011年6月
晶文社刊
定価：¥1,500円+税

*「そのこはとおくにいる そのこはぼくのともだちじゃない」とはじまる詩。「そのこ」は学校に通えずカカオの収穫をして家族を助けている。日本にいるぼくは、大人が稼いでくれるお金でゲームを買う。「そのこのみらいのためになにができるか だれかぼくにおしえてほしい」としめくられる詩に心が揺さぶられる。



あなたにとって平和ってどんなこと？
『へいわってどんなこと？』
浜田桂子/作 36頁
発行日 2011年4月
童心社刊
定価：1,500円+税

*当り前の日常が送れることが平和と気づくのは、日々を大事にすることにつながると同時に、当たり前な生活ができない人の存在を知るきっかけになる。日中韓3か国の絵本作家が、国と国との関係がどうであれ、子どもの本の世界では協力しようと幾多の困難を乗り越えて出版にこぎつけた日中韓平和絵本シリーズの1冊。



想像力を働かせてみると…
世界はつながっている
『ぼくがラーメンたべるととき』
長谷川義史/作・絵 32頁
発行日 2007年7月
教育画劇刊
定価：¥1,300+税

*自分が平和な日常を送っている時にも困難な状況にある子どもたちがいる。できたら見て見ぬふりをしたい厳しい現実。でも知らなければ行動を起こすことはできない。子どもと共に考えるきっかけになる絵本。



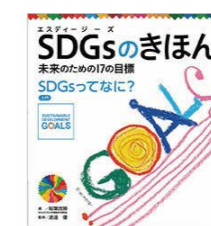
ちがっているからおもしろい！
『わたしはあかねこ』
サトシン/作
西村敏雄/絵 32頁
発行日 2011年8月
文溪堂刊
定価：1,300円+税

*かあさんねこは白、とうさんねこは黒。他のきょうだいは色を受け継いだのに、なぜかわたしはあかねこ。みんなとちがうから心配されたり、同情されたりするけれど、わたしはこの色がきれいでかわいくて気に入っている。わたしらしさを認めてもらえないあかねこは、ある日家をとびだして自分の道を歩み出す。自分の道を歩み出すあかねこのきっぱりとした姿が印象的。



できることからコツコツと
『ハンガリーの平和の木』
ジャネット・ウィンター 作・絵
福本友美子/訳 32頁
発行日 2010年1月
BL出版刊
定価：1,400円+税

*「モットナイ」を世界に広めた環境保護活動家で、2004年にノーベル平和賞を受賞したハンガリー・マータイの伝記絵本。樹木伐採のために砂漠化していくケニヤの大地。緑を取りもどすためにわずか9本の苗木を植えたことから始まったグリーンベルト運動。困難を乗り越えて、夢を実現していく姿に励まされる。



SDGsの入門書としておすすめ
『SDGsのきほん
-未来のための17の目標』
稲葉 茂勝/作・渡辺 優/監修 31頁
発行日 2020年6月
ポプラ社刊
定価：¥2,420

*子どもにもわかりやすく17の目標を解説。全世界が2030年までに達成すべき目標SDGs。SDGsとはなにか、なぜ今SDGsが必要なのかを知るための入門書(全18巻)。